

2024年度「アメリカで沖縄の未来を考える」(TOFU)プログラム参加者募集

外務省が実施する、「アメリカで沖縄の未来を考える」(TOFU: Think of Okinawa's Future in the U.S.) プログラムは、沖縄の将来を担う高校生・大学生を米国に派遣し、関係者との意見交換や各種視察等を通じ、英語を用いて様々な分野について学ぶ教育機会を提供することを目的としています。

人と人との相互交流を通じ、日本の政治・経済・社会・文化・歴史・外交政策等に関する理解を促進するとともに、日本への関心・理解を拡大します。日米関係、国際社会等について学びたい、英語力の向上を図りたい学生を募集します。



- ✓ 派遣期間: 2025年3月19日(水)~26日(水)(6泊8日予定)
- ✓ 派遣場所: 米国(ワシントンD.C. ニューヨーク市等を予定)
- ✓ 対象者: 沖縄県出身でうるま市に居住する者またはうるま市出身で沖縄県内に居住する者
- ✓ 応募締切: 2024年12月1日(日)



詳細はこちら

申 問 外務省沖縄事務所「アメリカで沖縄の未来を考える」プログラム係 ☎860-3611

市民向け権利擁護と認知症の講演会

認知症の高齢者と虐待問題について深く理解するための講演会です。一人でも多くの高齢者が安心して過ごせる地域づくりを一緒に考えてみませんか。

- ✓ 日時: 11月30日(土) 10:30~12:00
- ✓ 場所: うるま市役所 東棟 3階 大講堂
- ✓ 内容: ・うるま市の高齢者虐待と認知症の現状報告
・演劇集団「こかげ」による公演
『トキおばあのお宅へめんそ〜れ』
・質疑応答
- ✓ 入場料: 無料
- ✓ 定員: 100名 ※申込不要



問 介護長寿課 ☎973-5112



11月30日は「年金の日」です



日本年金機構は厚生労働省と協力して11月30日を「年金の日」と制定いたしました。国民一人ひとりに「ねんきんネット」等を活用してご自身の年金記録や公的年金の受給見込み額を確認していただき、高齢期の生活設計に思いを巡らしていただくことを目的としています。

? 「ねんきんネット」とは?

年金記録の確認、年金見込額の試算、通知書の閲覧等、年金情報の確認や年金に関する各種手続きが行えるサービスです。24時間いつでもどこでも、スマートフォンやパソコンから利用可能です。



詳細はこちら

問 市民課 国民年金係 ☎973-5498



	令和6年10月1日現在	前月比
人口	126,765人	86
男	63,565人	46
女	63,200人	40
世帯数	58,199世帯	128



令和6年8月()は令和9年1月からの累計	
救急出動件数	622件(6,792件)
搬送人員	509人(5,539人)
火災件数	6件 (43件)